

フライングディスク競技申し合わせ事項

開催日：5月26日（土）

会 場：駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場

競技規則

本項に定める以外は、平成30年度公益財団法人日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」により行う。

競技方法

- ①予選は行わず各組ごと1回の決勝とする。
- ②アキュラシー競技は、輪のゴールへ5m又は7m離れたスローイングラインから10回の連続試技を行う。
- ③ディスタンス競技は、1回の練習と3回連続の試技を、スローイングエリア内から行う。

招集方法

- ①招集場所はAゲートを入った左奥とする。
- ②招集完了時刻は競技開始の10分前とする。招集時刻に遅れた者は棄権とみなす。

ナンバーカード

主催者の用意したもの（青色）をユニフォームの胸部と背部に付けること。

表彰

競技終了後、競技会場で行う。各組とも1位、2位、3位にメダルを4位以下には敢闘賞を授与する。

その他

- ① 出場種目は次の中から1種目とする。

【アキュラシー競技（的入れ）】

- 1：ディスリート・ファイブ（5m）
- 2：ディスリート・セブン（7m）

【ディスタンス競技（距離）】

- 3：レディース・シティング（座位女子）
- 4：メンズ・シティング（座位男子）
- 5：レディース・スタンディング（立位女子）
- 6：メンズ・スタンディング（立位男子）

※「ぼうこう又は直腸機能障害」以外の内部障害者は「その他の内部障害」として申し込むこと。

但し、全国大会選考の対象とはならない。

※「精神障害」は全国大会選考の対象とはならない。

※ 申込書は様式個人競技-5「フライングディスク競技参加申込書」を提出すること。

②競技用ディスクは、主催者が用意した「公認ディスク」を使用する。

③監督者会議は実施しない。送付されたプログラムの訂正等は、事前に主催者（事務局）まで連絡すること。

④適切な対応を行うため、参加区分（肢体、視覚、聴覚、内部、知的等）の略称をプログラムに記載する。

⑤大会プログラム、ナンバーカード（青色）は事前に送付する。

※ 障害別参加区分

区分番号	障害区分
1	肢体不自由
2	視覚障害
3	聴覚障害
4	知的障害
5	ぼうこう又は直腸機能障害
6	その他の内部障害
7	精神障害